

日 時 令和6年2月6日(火) 午前10時00分～11時30分  
会 場 燕市中央公民館 3階 小ホール  
出席委員 小野塚美鈴委員、田公美知子委員、田辺美香子委員、田野正則委員、  
中島純委員、真嶋大輔委員、松井隆司委員、水野晶子委員、宮路美也子委員、  
柳原康浩委員  
欠席委員 石附行子委員、二平芳信委員、福田智子委員  
事務局 岡部教育次長、石黒社会教育課長、古澤課長補佐、石村係長、関根主事  
報道機関 なし  
傍聴者 なし  
議 題 協議  
(1) 第3次燕市生涯学習推進計画(案)について

[以下、会議録(要旨)]

## 協議

(1) 第3次燕市生涯学習推進計画(案)について

・第1章 計画の策定にあたって

《事務局説明》

○会長

2ページの目次、第4章基本計画の下に、基本目標の目次がないので記載したほうがよい。

○事務局

修正する。

・第2章 燕市における生涯学習の現状と課題

《事務局説明》

○会長

11ページにある注釈に余計な鉤括弧が残っているので削除したほうがよい。

○事務局

修正する。

・ 第3章 基本構想

《事務局説明》

(委員からの質問、意見なし)

・ 第4章 基本計画

《事務局説明》

○委員

指摘事項対応表に出てくる「その他」とはどこからの意見なのか。

○事務局

第2回燕市生涯学習推進協議会以降に、事務局内部での指摘により修正したもの。

○委員

意見の中に、若い年代が求める生涯学習と年配の方が求める生涯学習には、ギャップがあるので、そこを踏まえて計画を進めてもらいたいということがあるが、それはどういうことか。

○会長

世代で分けていくという発想は、これからの生涯学習には合わない。例えば子ども食堂も、名前は子ども食堂だが、大人や高齢者が利用して交流している。そういった交流ニーズを取り入れるべきだと思う。

○事務局

現在活動されているサークルは、長年やってこられて年齢層が少し高めになっている。そこには若い人は入ってこない。そういったところから、ニーズにギャップがあるのだろうというお話なのだと思う。そのギャップが具体的に何かまでは想定されていないかもしれないが、双方が同じ方向を目指すのであれば若い人が入ってくるのではないかとということでご意見をいただいたと思っている。

○委員

若い人が入ってきたら、今までの伝統的なことを、壊されてしまうというような心配もあり難しい。

○会長

高齢化で活動する人が減っている中で、そこに若い人を入れてはどうかということだが、若い人を受け入れると主張が割れてしまうなど、そういったことが懸念されるということか。

○委員

若い人のいる団体もあり、若い人を受入れてうまくいっている団体の事例を見ると、何か展望が開けてくるのではないかという思いはある。

○委員

注釈の表示は上付き文字が数字だけでは指数のように見えてしまうので、米印を入れたほうがよい。

○事務局

修正する。

○委員

計画の24ページ、防災教育というのは防災訓練などが具体的に思い浮かぶが、減災教育とは、どういったものを言うのか。

○事務局

防災と減災は同じような意味合いで使用していることが多いが、防災は災害を防ぐということであり、減災は災害発生時に被害を拡大させないようにすることと認識している。

○会長

2次被害などを最小限に食い止めるためにはどうするのかということについて学習するイメージがある。

○委員

計画10ページにある人口推計を見ると、どの年代も減少していく。高齢者までもが減少していくということに驚いた。このような現状の中で、例えば公民館利用者数など、上げていく目標でいいのか。意見として提起させていただきたい。

○会長

計画31ページ、「良寛史料館は施設の老朽化が進行しているため、施設改修を契機とし、より魅力的な史料館づくりに向けた検討が必要」とあるが、良寛史料館の移転改築は実施に向けて進んでいると認識しており、計画での記述と実際の進捗にずれがあると感じている。実際の進捗に合わせた書き方にした方がよいのではないか。

○事務局

良寛史料館の改修については現在調査中であり、移転先についてはある程度の構想はあるものの、施設内容などについては現在検討中であるため、計画(案)のような表現で記載している。

○会長

施設改修だけではリニューアルレベルに留まってしまい、弱い印象であるため、より前向きに、移転改築というところまで記載できないものか。

○事務局

施設改修だけでは現地改修のイメージを与える感じがある。移転改築ということは既に公表されているため、修正したい。

・第5章 計画の推進に向けて

≪事務局説明≫

○委員

計画の36ページ、計画策定の際に市議会やパブリックコメントで意見を貰っているが、計画の推進体制に入っていない。

○事務局

こちらの推進体制は、計画策定だけではなく、事業を進めていく中で燕市生涯学習推進協議会と市とで検討しながら進めていくことを示している。

計画策定時に市議会やパブリックコメントで意見を求めているという部分については、計画の41ページに計画策定経過を掲載している。

計画全体について

○会長

資料編の表紙に記載してある項目名と、該当ページの表題が一致していないので、合わせたほうがよい。

○事務局

修正する。

第3次燕市生涯学習推進計画(案)の承認

(委員の拍手により承認)

その他

○議会への最終報告について

閉会